

氏名	綾 田 陽 子
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博甲第 2293号
学位授与の日付	平成14年3月25日
学位授与の要件	医学研究科内科系内科学(一)専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	INCREASED EXPRESSION OF BIGLYCAN mRNA IN PRESSURE-OVERLOADED RAT HEART (圧負荷ラット心におけるビグリカンmRNAの発現増加)
論文審査委員	教授 大江 透 教授 梶谷 文彦 教授 佐野 俊二

#### 学位論文内容の要旨

圧負荷は心筋肥大と細胞外マトリックス(ECM)の蓄積を促し、心機能に影響する。ビグリカンはECMの形成に重要な役割を果たしており、我々は圧負荷心でのビグリカンmRNAの発現を検討した。Northern blotでは、2,7,14,28日目の圧負荷心のmRNA発現はそれぞれシャム心の  $2.88 \pm 0.89, 2.32 \pm 0.49, 2.17 \pm 0.57, 1.81 \pm 0.46$  倍高値であった。*In situ* hybridizationでは圧負荷後、ビグリカン mRNA シグナルの増加が見られた。シグナルは心筋間質の紡錘形間葉系細胞(線維芽細胞)、内皮細胞、毛細血管の平滑筋細胞で発現していた。

これらの結果より、ビグリカン mRNA 発現の圧負荷心での増加が、線維性コラーゲン mRNA の発現と比例しており、ビグリカンが圧負荷によって心室や毛細血管のリモデリングに関与している可能性が示唆された。

#### 論文審査結果の要旨

本研究は、圧負荷ラットにおけるビグリカン mRNA の発現を検討したものであるが、従来十分確立されていなかった圧負荷心での心室・血管リモデリングにおけるビグリカンの関与に関して重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。